

ノートパソコンの準備及び通信環境整備のお願い 並びに本学情報環境について

茨城大学では、デジタルコンテンツやオンデマンド教材を活用した教育を推進しており、各授業の特性に応じてオンライン手法(授業)を積極的に取り入れています。また、授業の履修登録を始め、授業外の学修(レポートなど)・各種連絡(電子メール)など様々な場面でパソコンの使用が必須となっております。

つきましては、各自、ノートパソコンを**必ずご用意いただきますようお願いいたします**。パソコンの推奨仕様などについては下記をご参照ください。

なお、4月6日以降のオリエンテーションにおいてパソコンを使用する予定ですので、それまでに各自パソコンのセットアップを完了した状態でご準備いただきますようお願いいたします。

《準備する学修用ノートパソコンについて》

1. 推奨仕様

本体	ノート型パソコン
OS	Windows 10以上 (10X,10Sは不可)
CPU	Intel Core i5相当以上、または AMD Ryzen 5相当以上
メモリ	16GB以上を推奨(最低8GB)
ストレージ	256GB以上のSSDを推奨
無線LAN	IEEE 802.11ac規格またはIEEE 802.11n規格
バッテリー駆動時間	8時間以上を推奨(最低5時間以上)
サウンド機能	・マイク(内蔵もしくは外付け、ヘッドセットも可) ・スピーカー(内蔵もしくは外付け、ヘッドセットも可)
カメラ	・Webカメラ(内蔵もしくは外付け)
その他	・マイク機能付きイヤホン(ヘッドセット)をご用意ください。 ※有線(USB接続)のヘッドセットを推奨 ・授業によってはHDMI出力端子またはVGA端子が必要な場合があります。 内蔵されていない場合には必要となったときにUSB変換アダプタ等をご用意ください。

※1 OSが上記推奨以外の場合は、大学としてのサポートができない場合があります。

※2 ハードウェアが上記推奨仕様を満たさない場合は、大学としてのサポートができず、かつ遠隔授業の受講に支障が出る場合があります。

【学部・学科等ごとの推奨仕様に関する補足・注意事項】

大学ではmacOSのサポートをできる者がいませんので、macOSのノートパソコンを使用する場合は自己責任、つまり自分でトラブルを解決できることが必要です。

そのことを十分了解した上で、macOSのノートパソコンを使用することは可能です。

2. 大学で配布するソフトウェア(購入不要)

以下のソフトウェアについては大学で契約していますので、入学後に個人所有のパソコンにインストールし、利用することができます。(在学中のみ利用できます)

- (1) マイクロソフト社 Office製品(Word, Excel, PowerPoint, OneNote等)の最新版
- (2) セキュリティ対策ソフト(トレンドマイクロ社のApex One)

3. 購入先

ノートパソコンを新規に購入する場合、購入先の指定はありません。
通販で購入する場合には納期にご注意ください。

《自宅の通信環境の整備について》

感染症のまん延や自然災害等の影響により、今後も対面授業を遠隔授業に変更する可能性がありますので、自宅でのオンライン受講に備え通信環境(光回線等)の整備をお願いいたします。

《茨城大学が提供する情報環境について》

1. 提供する情報環境

茨城大学は、学生の皆さんがパソコンを有効に活用できるよう、以下の環境を提供しています。学内Wi-Fiや電子メールを利用するためのアカウント(茨大ID)は入学後にお知らせします。

(1) 学内Wi-Fi

キャンパス内の図書館、教室等、多くの場所で学内Wi-Fiに接続できます。

(2) 電子メール

マイクロソフト社のMicrosoft365によるメールサービスを提供しています。これはスマートフォンでもご利用できます。大学との連絡は主にこの電子メールアカウントで行います。

(3) 多要素認証

安全かつ安心して情報システムを利用するために、多要素認証を導入しています。アカウントを受領したら、速やかに多要素認証の設定を行ってください。

2. パソコン利用等に関する相談窓口

パソコンの設定や利用、情報セキュリティについてお困りのことがあれば、各キャンパスのIT基盤センター窓口にご相談ください。

- ・水戸キャンパス 図書館本館2階
- ・日立キャンパス E5棟1階
- ・阿見キャンパス 図書館農学部分館1階

【問い合わせ先】

茨城大学IT基盤センター
byod@ml.ibaraki.ac.jp